

出産育児応援給付金を給付します

次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、市独自の取り組みとして「下妻市出産育児応援給付金」を支給します。この給付金は支給を受けるにあたって、申請が必要となります。

- ◆支給対象者
令和3年4月1日以降に出生した子どもの保護者であって、最初の住民基本台帳への登録が下妻市である新生児の保護者であり、現に下妻市に住所を有する者で、次の要件のいずれかに該当する方
- ①新生児の出産の日において、市内に住所を有する期間が連続して1年を経過している方
- ②新生児の出産の日以後において、市内に住所を有することとなった日から起算して引き続き1年を経過した方
- ◆支給額 対象新生児1人につき5万円
- ◆申請方法
申請書に必要書類を添付し市役所子育て支援課(第二庁舎2階)に提出してください。
- ◆申請期限 申請可能日から3カ月以内

問 申 市子育て支援課
☎45-8120 FAX 30-0011



見直そう、農業機械作業の安全対策

3～5月は春の農作業安全確認運動期間です。春の繁忙期は、トラクターなどの農業機械を使って農作業を行う機会が増え、毎年この時期から農作業事故が多くなります。事故防止のために、次のことを心がけましょう。

- ◆トラクターなどに乗る時はヘルメット・シートベルトを着用しましょう。
- ◆トラクターなどを公道で走行する場合は投光器を設置しましょう。
- ◆農業機械は定期的に点検・整備をしましょう。
- ◆道路や圃場の傾斜、路肩など、作業する周辺の安全確認をしましょう。
- ◆その日の天気や体調にあわせ、無理のない作業をしましょう。

問 市農政課 ☎44-0729 FAX 43-3239

軽自動車税(種別割)の減免

市では、身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳などをお持ちで一定の要件(※)を満たした場合、軽自動車税(種別割)が減免される制度があります。

減免を希望する方は、申請期限内に申請をお願いします。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、障害を有する申請者ご本人およびご家族の安全に配慮するため、令和3年度は郵送でも受け付けしますので、申請方法を確認し、**5月31日(月)まで(郵送の場合必着)**に申請してください。

- ◆減免の対象
障害のある方本人もしくは障害のある方と生計を一にしている方(ご家族)が所有する軽自動車税(障害者福祉タクシー利用料助成金を受けている方、高齢福祉タクシー利用料金助成を受けている方を除く)

- ◆申請期限 5月31日(月)まで
※郵送の場合必着
※期限厳守



- ◆提出する物(郵送の場合は両面コピー)
身体障害者手帳など(3月31日までに交付されたもの)、運転免許証(運転する方)、車検証、マイナンバーが確認できるもの(通知カードなど)、納税通知書(5月中旬に送付)

- ※一定の要件については、市役所税務課までお問い合わせください
- ※減免できる車は、普通自動車または軽自動車(バイクも含む)のどちらか1台です
- ※普通自動車税の減免申請は、筑西県税事務所へお問い合わせください

- 問 申 <軽自動車税の減免>
市税務課 ☎43-2294 FAX 44-9411
- <普通自動車税の減免>
筑西県税事務所 ☎24-9190 FAX 25-0650
- <障害者手帳>
市福祉課 ☎43-8352 FAX 43-6750

コンビニ交付サービス一時停止

システム更改のため、コンビニ交付サービスを一時停止します。ご理解ご協力をお願いします。

- ◆日時
5月1日(土)午前6時30分～5月5日(水・祝)終日
※サービス提供再開時間は、5月6日(木)6時30分からとなります
- ◆発行停止する証明書
◇住民票の写し
◇印鑑登録証明書
◇課税(非課税)証明書
◇所得証明書



問 市民課 ☎43-8196 FAX 43-2933

学生で国民年金保険料の納付が困難な方へ 学生納付特例制度をご利用ください

- ◆学生納付特例制度
20歳になると学生も国民年金に加入し、保険料を納めなければなりません。しかし、一般的に学生は所得がない場合が多いため、前年所得が基準額以下の学生を対象として、保険料が猶予されます。また、将来の年金受給権の確保や、万一の事故などにより、障害を負ったときの障害基礎年金の受給資格を確保することができます。

- ◆申請は毎年必要です
申請できる期間は、4月(または20歳の加入月)～翌年3月となります。過去期間は、申請日より2年1カ月前までさかのぼって申請できます。
※日本年金機構から「国民年金保険料学生納付特例申請書」のはがきが届いた方は、必要事項を記入して返送することで申請ができます

- ◆保険料の後払い(追納)をお勧めします
学生納付特例が承認された期間は、年金額には算入されないため、老齢基礎年金の額が保険料を全額納付した場合と比べて低額になります。10年以内であれば、後から納付(追納)することができます。ただし、3年度目以降に追納する場合には、当時の保険料に加算金が付きます。

- ◆申請手続きに必要なもの
在学期間がわかる学生証のコピー(裏面コピーを含む)または在学証明書(原本)

- ◆申請手続き
市役所国民年金担当窓口(本庁舎 1階 保険年金課、千代川庁舎 1階 ぐらしの窓口課)または年金事務所で申請できます。
※日本年金機構ホームページから申請書をダウンロードし、郵送による提出もできます

問 日本年金機構 下館年金事務所 ☎25-0829
市保険年金課 ☎45-8124 FAX 43-2933

国民健康保険人間ドック健診費助成事業

疾病の早期発見や生活習慣病の予防など健康管理に努めてもらうため、国民健康保険加入者に対し、日帰り人間ドック健診費の助成を行います。

- ◆対象者 健診日において30～74歳の国保加入者
- ◆条件 次の全てに該当する方
◇申請日において国民健康保険税に滞納がない世帯に属している方
◇市または医療機関で行う特定健康診査を受診しない方
◇市脳検診補助金の交付を受けない方



- ◆助成額 2万円

- ◆申請期間 5月6日(木)～12月28日(火)
※土・日曜日、祝日を除く
※6月1日(火)～令和4年3月31日(木)の期間内に健診を受けるものが助成対象となります
※健診日の2週間前までに申請してください

- ◆健診までの流れ
①市と契約予定の健診機関にて、日帰り人間ドック健診を予約する。
②本人が国民健康保険証、特定健診受診券(該当者のみ)を持参して市役所保険年金課(本庁舎1階)に来庁し、助成の申請を行う。
③市から発行された助成券と国民健康保険証を持参し、健診を受ける。

◆契約予定健診機関

健診機関名	電話番号
平間病院 健診センター	☎49-8010
筑波大学附属病院 つくば予防医学研究センター	☎029-853-4205
筑波メディカルセンター つくば総合健診センター	☎029-856-3500
筑波記念病院 つくばトータルヘルスプラザ	☎029-864-3588
筑波学園病院 健診センター	☎029-836-1983
茨城県西部メディカルセンター 健診センター	☎24-9135

※助成金の償還払いはできません。必ず事前に申請してください

※申請時には国民健康保険であったが、健診日には社会保険など別の健康保険に加入している場合、助成は受けられません。助成券を使って健診を受けた場合、助成金は返還となりますので、ご注意ください

問 申 市保険年金課
☎45-8124 FAX 43-2933

国民健康保険・後期高齢者医療保険加入者の方へ 年に一度は健診で健康チェック「医療機関健診」



「医療機関健診」は、市保健センターで実施している集団健診の日時では都合が合わない場合や、かかりつけ医で受けてほしい方など、自分の都合の良いときに受けてほしい方にお勧めです。

- ◆期間 5月1日(土)～令和4年3月31日(木)
- ◆対象者
 - ◇国民健康保険加入者(40～75歳未満)
 - ◇後期高齢者医療保険加入者
- ※次の方は、医療機関健診の受付不可
 - ・令和3年度すでに「集団健診」を受診または受診を予約した方
 - ・国民健康保険加入者で人間ドックの補助を受けて受診予定の方

<国民健康保険加入者>

- ◆自己負担額 1,500円
- ◆検査項目
- ◇基本項目
 - 身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査(血中脂質・肝機能・血糖・クレアチニン)
- ◇医師が必要と認めた場合の追加項目
 - 眼底検査、心電図検査、貧血
- ◆実施医療機関(市内)
 - 医療機関にご予約の上、受診してください

医療機関名	電話番号
軽部病院	☎44-3761
菊山胃腸科外科医院	☎44-2014
坂入医院	☎43-6391
とき田クリニック	☎44-3232
中山医院	☎43-2512
平間病院	☎43-5100
三津山クリニック	☎48-9131

- ※市外については、お問い合わせください
- ◆持参するもの
 - 受診券、国民健康保険証、自己負担金

<後期高齢者医療保険加入者>

- ◆自己負担額 無料
- ◆検査項目
 - 身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査(血中脂質・肝機能・血糖)
- ※上記以外の検査は、検査料がかかります
- ◆実施医療機関(市内)
 - 医療機関にご予約の上、受診してください

医療機関名	電話番号
浅田医院	☎44-3957
宇津野医院	☎45-0311
軽部病院	☎44-3761
菊山胃腸科外科医院	☎44-2014
坂入医院	☎43-6391
砂沼湖畔クリニック	☎43-8181
とき田クリニック	☎44-3232
とやまクリニック	☎30-5010
中山医院	☎43-2512
平間病院	☎43-5100
古橋医院	☎44-2792
三津山クリニック	☎48-9131

- ◆持参するもの
 - 受診券、後期高齢者医療被保険者証
- ※受診券の発行については、市保健センターまでお問い合わせください

問 <医療機関健診に関すること>

市保険年金課
国民健康保険 ☎45-8124 FAX43-2933
後期高齢者医療保険 ☎43-8326 FAX43-2933
<受診券に関すること>
市保健センター ☎43-1990 FAX44-9744

就職に関する悩みや不安を話してみませんか

いばらき県西若者サポートステーション(通称サポステ)では、就職に関する無料相談会を開催しています。その他、課題克服のための各種セミナー、面接の練習、履歴書の添削なども行っています。ビデオ通話による相談も可能です。ぜひご利用ください。
※就職先の斡旋は行っていません

- ◆日時 4月15日(木)、5月6日(木)、20日(木)
 - 各日 午前10時～午後0時30分
- ※新型コロナウイルス感染症の影響により、予定が変更となる場合があります
- ◆場所 ハローワーク下妻内 サポステ専用ブース
- ◆費用 無料
- ◆相談員
 - いばらき県西若者サポートステーション相談員
- ◆対象者
 - 就職に悩みがある15～49歳の方、その保護者または関係者
- ◆申込方法
 - 前日までにサポステに電話またはメールで予約

問 申 いばらき県西若者サポートステーション
☎54-6012 54-6013 ✉hola@iw-saposute.org
開所時間 火～土曜日 午前9時30分～午後5時30分(祝日を除く)

高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成をします

市では、高齢者肺炎球菌予防接種について接種費用の一部を助成しています。4月1日から、令和3年度に定期接種の対象となる方の助成を開始しています。接種を希望する方は、送付された接種券を医療機関に持参して接種を受けてください。

- ◆対象接種期限 令和4年3月31日(木)まで
- ◆公費助成額 3,000円(1回のみ)
- ◆定期接種対象者
 - ◇令和4年3月31日の年齢が、65・70・75・80・85・90・95・100歳の方
 - ◇接種日に60歳以上65歳未満で、心臓・じん臓・呼吸器の機能・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害を有している方
- ※ただし、対象年齢の方でも、過去に高齢者肺炎球菌の予防接種を受けたことがある方は助成の対象となりません。(自費で接種している場合も助成の対象となりません。)
- ◆接種券の送付
 - 定期接種対象の方には3月末に接種券などを送付しています。必ず送付された接種券と保険証を医療機関に持参し、接種を受けてください。接種券を紛失してしまった場合は、接種する方の保険証を持参し、事前に保健センターで再発行の申請をしてください。
- ◆接種できる市内協力医療機関

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
浅田医院	☎44-3957	とき田クリニック	☎44-3232
宇津野医院	☎45-0311	とやまクリニック	☎30-5010
加倉井皮膚科クリニック	☎30-5007	中山医院	☎43-2512
軽部病院	☎44-3761	平間病院	☎43-5100
菊山胃腸科外科医院	☎44-2014	古橋医院	☎44-2792
湖南病院	☎44-2556	古橋耳鼻咽喉科医院	☎45-0777
坂入医院	☎43-6391	三津山クリニック	☎48-9131
砂沼湖畔クリニック	☎43-8181	渡邊クリニック	☎43-7773
つむぎ在宅クリニック※	☎48-7039		

- ※訪問診療患者に限ります
- ◎市外の広域予防接種協力医療機関については事前に保健センターに確認してください。

問 市保健センター ☎43-1990 FAX44-9744

難病患者福祉手当を支給します

- ◆対象者 次の条件を満たす方
- ◇保健所発行の指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方
- ※新型コロナウイルス感染症対策により1年延長の特例措置を受けている方(令和2年3月1日から令和3年2月28日までの間に有効期間が満了する受給者証をお持ちの方)を含む
- ◇市内に住所を有している方
- ◇市税、後期高齢者医療保険料および介護保険料を滞納していない方
- ◇生活保護を受けていない方
- ◆支給額 3万円(年額)
- ◆必要なもの
 - ①保健所発行の指定難病特定医療費受給者証(写し可)
 - ②振込口座の通帳(難病患者本人のもの)
- ◆申請窓口 市役所第二庁舎 1階 福祉課
- ◆受付期限 令和4年3月31日(水)まで
- ※土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分

問 申 市福祉課 ☎43-8352 FAX43-6750

地域活動支援センター煌「出張相談」開催

心の病について相談したい、対人関係で悩んでいる、生活リズムを整えたい、部屋の掃除や洗濯がうまくいかない、福祉サービスについて知りたい、働きたいけど何から始めたらよいか分からない、などお気軽にご相談ください。精神保健福祉士他、専門職員が相談に応じます。ぜひご利用ください。

- ◆相談日 5月6日(木)
- ◆相談時間 午前10時～正午
 - 予約時間 ①午前10時 ②午前11時
- ◆相談場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
- ◆費用 無料
- ※予約制です。前日までにご連絡ください

問 申 地域活動支援センター煌(きらめき)
☎0297-30-3071
FAX0297-30-3072



子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)接種 ～小学校6年生から高校1年生相当年齢の女の子 と保護者の方へ～

小学校6年生から高校1年生相当年齢の女子で、接種を希望する場合は無料で受けられます。

HPVワクチンの接種は、平成25年4月から定期接種として実施していますが、同年6月14日に厚生労働省からの通知により積極的な接種勧奨を差し控えることになっています。

ただし、接種の中止ではありませんので希望する場合は定期予防接種として接種ができます。

◆接種を希望する場合

①市ホームページまたは、厚生労働省ホームページで子宮頸がん予防ワクチン(2種類あり)の有効性とリスクをよく読む。

②接種を希望する場合は、ワクチンを取り扱っている医療機関に問い合わせ、接種日を予約する。

※接種するワクチンの種類をご確認ください

③予診票を配布しますので、母子健康手帳をご持参の上、市保健センターへお越しください。

◆接種対象者

小学校6年生～高校1年生相当の女子の希望者

※高校1年生相当年齢の女子の助成期間は、令和4年3月31日まで

◆接種場所 茨城県内の協力医療機関

※茨城県内定期予防接種広域事業(一般向け)で検索

問 市保健センター ☎43-1990 FAX44-9744

「オレンジカフェしもつま ～認知症カフェ～」開催

認知症カフェとは、認知症に関する不安や悩みを気軽に相談ができる集いの場です。早期認知症の方や若年性認知症の方、そのご家族もぜひお越しください。

◆対象 認知症に関心のある方どなたでも

◆会場・日程

◇福祉センター砂沼荘 会議室[下木戸493-6]
毎月第1木曜日(原則)午前10時～11時30分

令和3年	5月6日(木)
	6月3日(木)
	7月1日(木)
	8月5日(木)
	9月2日(木)

◇千代川公民館 レストハウス[鬼怒230]
毎月第3火曜日(原則)午後1時30分～3時

令和3年	4月20日(火)
	5月18日(火)
	6月15日(火)
	7月20日(火)
	8月17日(火)
9月21日(火)	



◆主催 認知症ともに学び会しもつま

※ご自宅で体温を測り、体調のすぐれない方は参加をお控えください。また、参加時のマスク着用をお願いします

※新型コロナウイルスの感染状況により中止となる場合もあります。初めて参加する方は次までご連絡ください

問 市介護保険課 ☎43-8264 FAX30-0011

◎相談のことなど詳しくは「性暴力をなくそう」と検索してください。



性暴力をなくそうQRコード

4月は「若年層の性暴力被害予防月間」です

近年、若年層(10・20代)を狙った性暴力(JKビジネスや痴漢など)の手口が巧妙になっています。進学や就職などに伴い、4月は若者が性被害に遭うリスクが高まる時期です。しつこく話しかけられたり、勧誘されたりした場合には、「興味ありません」「できません」「イヤです」と、きっぱり断りましょう。もしも被害にあった時には、安心して相談できる窓口があります。一人で抱え込まず、身近な窓口にご相談しましょう。

【相談窓口】

◆性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター(内閣府) #8891

◆性犯罪被害相談電話(警察) #8103

問 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

すてきな出会いを応援します 下妻市いばらき出会いサポートセンター 入会補助金



いばらき出会いサポートセンターに入会した若者を対象に、令和3年4月から入会料の一部を補助します。

◆対象者 次のすべてに該当する方

◇下妻市に住所を有する20～50歳以下の独身の方

◇令和3年3月1日以降に、いばらき出会いサポートセンターに入会した方

◇市税などを滞納していない方

◇過去に同様の補助制度による補助を受けていない方

◆補助金の額 5,000円(1回限り)

◆申請方法

「下妻市いばらき出会いサポートセンター入会補助金交付申請書兼請求書」に次の書類を添えて市役所市民協働課(本庁舎2階)に提出してください。(郵送可)

①いばらき出会いサポートセンター領収書(写し)

②独身証明書(写し)

問 申 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-4214

『にこにこ体操教室』参加者募集

市では、毎月1回、体操教室を開催しています。体操は、椅子に座って行う、自宅でも手軽にできる軽運動(約1時間)です。

◆日時 各教室毎月1回(4・8月を除く)

午前10時～11時(受付 午前9時40分～)

場所	開催日
下妻公民館	第4水曜日 (2月は第3水曜日)
大宝公民館	第3金曜日
騰波ノ江市民センター	第3水曜日 (2月は第1水曜日)
上妻市民センター	第4金曜日 (7月は第5金曜日)
働く婦人の家(総上)	第1木曜日 (5・11月は第2木曜日)
豊加美市民センター	第1金曜日
高道祖市民センター	第2金曜日 (2月は第1金曜日)
千代川公民館 ホール①(大形)	第3火曜日
千代川公民館 ホール②(宗道/蚕飼)	第1火曜日 (5・1月は第2火曜日)

◆対象 市内在住の65歳以上で介護保険の要介護認定を受けていない方(要支援1・2の方は参加可能)

◆保険料 300円(年間)

◆申込方法 各教室で受け付け

◆持ち物 運動できる服装、飲み物、上履き(下妻公民館と千代川公民館以外)

問 市介護保険課 ☎43-8338 FAX30-0011

ひとり親家庭等自立促進講習会 「介護職員初任者研修・ 調剤薬局事務講座」開催



母子家庭などの就労支援対策の一助として、自立促進を図るための介護職員初任者研修および調剤薬局事務講座を実施します。

◆対象

母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦で全日程出席でき今後就労を希望する方

◆場所

茨城県母子寡婦福祉連合会 ラーク・ハイツ会議室
[水戸市八幡町11-52]

◆申込方法

申込書は市役所子育て支援課(第二庁舎2階)にあります。茨城県母子寡婦福祉連合会のホームページからダウンロードもできます。必要事項を記入の上、お申し込みください。

◆その他

◇託児所を利用できます(2歳児以上・要事前登録)

◇ひとり親家庭となって7年未満で、所得が一定以下の方は、交通費の一部が支給されます。

【介護職員初任者研修】

◇期日 6月13日～10月3日(日曜日のみ14日間)
レポート提出4回(全130時間)

◇時間 午前9時～午後5時(昼休み1時間)

※内容により短縮されます

◇募集人数 20人

◇受講料 ・テキスト代6,000円
・ボランティア保険加入代392円

◇申込期限 5月28日(金)まで(消印有効)

【調剤薬局事務講座】

◇期日 11月14日～令和4年1月16日(日曜日のみ8日間)

◇時間 午前10時～午後4時(昼休み1時間)

◇募集人数 20人

◇受講料 ・テキスト代3,000円
・ボランティア保険加入代224円

◇試験代 6,500円

◇申込期限 10月29日(金)まで(消印有効)

問 申 社会福祉法人茨城県母子寡婦福祉連合会
〒310-0065 水戸市八幡町11-52
母子・父子福祉センター ラーク・ハイツ内
☎029-221-8497 FAX029-221-8618

「みんなの研ぎやさん」 巡回活動いつもお使いの包丁は切れますか



ボランティアサークル「みんなの研ぎやさん」が、ご家庭でお使いの包丁を研磨して切れ味抜群の包丁に蘇らせます。

◆日時 4月23日(金)午後1時～2時30分

◆会場 リフレこかい[大園木251-1]

問 下妻市ボランティアセンター(下妻市社会福祉協議会内)
☎44-0142 FAX44-0559

「下妻市生き生き出前講座」を利用してみませんか

◆出前講座とは
市民の生涯学習意識の高揚とまちづくりの振興を図るため、市役所の各課の職員が身につけた専門知識を無料で研修会や学習の場にお届けするものです。

◆利用できる方
原則として、市内在住、在勤、在学する10人以上の市民グループです。ただし、公の秩序や善良な風俗を害する恐れがある場合、政治活動や宗教布教活動または営利目的の事業の一環と考えられる場合は、申し込みを受け付けることはできません。

◆開催日時
◇祝日・年末年始を除く午前10時～午後5時
◇1回2時間以内(一部講座を除く)
※午後5時以降希望の場合は講座担当課に要相談

◆開催場所
市内の公共施設や民間施設とします。会場は、主催者をご用意ください。

◆費用
無料(教材費、材料費が必要な場合あり)

◆申込方法
事前に希望する講座担当課へお問い合わせください。担当課と講座の内容や日程などを調整してから、受講を希望する1カ月前までに所定の申込用紙に記入の上、市役所生涯学習課(千代川庁舎2階)または講座担当課へ提出してください。

◆お願い
◇時間内で終わるようお願いいたします。
◇質問に対して、その場でご説明できない内容があるかと思いますが、ご了承ください。
◇各課が担当する業務の説明に関する質疑や意見交換は可能ですが、苦情などを言う場ではありませんので、ご理解ください。
◇災害などが発生した場合は、講座を中止することがありますので、あらかじめご了承ください。

【注意】
企業が顧客などを集めて出前講座を開催する場合は、企業の営利行為にあたると思われるため、実施することができません。ただし、社員が自主的に企画する研修などの場で活用することは可能です。

問 市生涯学習課 ☎45-8995 FAX 43-3519

◆申込方法
①メニューから講座を選ぶ
市政全般から身近な暮らしの内容まで、いろいろな講座をご用意しています。「下妻市生き生き出前講座メニュー」から、希望する講座を選びましょう。

②申込内容の確認・日程調整
希望する講座担当課にお問い合わせ、講座内容および日程の調整をしてください。

③出前講座を申し込む
出前講座利用申込書に必要事項を記入して、出前講座を希望する1カ月前までに市役所生涯学習課または講座担当課までお申し込みください。開催場所は、主催者をご用意ください。

④出前講座の講師派遣決定通知書の送付
講師派遣決定通知書が、市から申込者に送付されます。内容をご確認ください。

⑤出前講座の開催
職員を派遣し、申し込まれた講座の内容について分かりやすく説明します。

⑥出前講座受講結果報告書の提出
講座終了後、受講結果報告書を市役所生涯学習課または講座担当課へ提出してください。(今後の講座内容のあり方についての参考とします)

※出前講座の詳しい資料(メニュー表・出前講座利用申込書)は、総合案内(本庁舎1階)、市役所暮らしの窓口課(千代川庁舎1階)、市役所生涯学習課(千代川庁舎2階)、公民館、各市民センターにあります。市ホームページからもダウンロードできます



【下妻市生き生き出前講座メニュー】

No.	講座名	担当部署
1	介護保険のしくみについて	介護保険課 ☎45-8122
2	シルバーリハビリ体操	介護保険課 ☎43-8338
3	認知症サポーター養成講座	
4	支え合いのまちづくり～地域包括ケアシステムとは～	介護保険課 ☎43-8264
5	高齢者の権利を守る～安心な老後のために～	
6	終活ノート(エンディングノート)を活用しましょう	
7	高齢福祉サービスについて	介護保険課 ☎45-8123
8	子育て応援隊～子どもの健康づくり～	
9	毎日を元気に楽しく～大人の健康づくり～	
10	感染症を予防しよう	
11	早期発見が決め手！がん予防	保健センター ☎43-1990
12	わたしのまちの健康	
13	食育講座～大人・高齢者編～	
14	自分でできる熱中症予防	
15	感染症に負けないための食事とは	
16	生活困窮者自立支援制度と生活保護制度について	福祉課 ☎43-8249
17	障害福祉サービス	
18	誰でもゲートキーパー	福祉課 ☎43-8352
19	ヘルプマークを知っていますか??	
20	人権教室	人権推進室 ☎43-8246
21	社協ってどんなところ?	社会福祉協議会 ☎44-0142
22	もう一つの目線から街を見てみよう	
23	子ども・子育て支援制度について	子育て支援課 ☎45-8120
24	国民健康保険のしくみ	保険年金課 ☎45-8124
25	国民年金のしくみ	
26	後期高齢者医療制度のしくみ	保険年金課 ☎43-8326
27	医療福祉(マル福)制度のしくみ	
28	ペットの飼い方	生活環境課 ☎43-8234
29	ごみの分別・出し方～マナーを守ってきれいなまちづくり～	生活環境課 ☎43-8289
30	生活道路が整備されるまで	建設課 ☎45-8125
31	道路と暮らし	

No.	講座名	担当部署
32	公園のはなし～使おう！守ろう！みんなの公園～	都市整備課 ☎43-8356
33	水洗化で快適生活	
34	知っていますか？下水道ができるまで	上下水道課 ☎44-5311
35	水道水はどうつくられるの？	
36	知っていますか？あなたの市・県民税	税務課 ☎43-8192
37	家を建てる前に固定資産税のしくみ	税務課 ☎43-8193
38	市税の納付方法と滞納処分について	収納課 ☎43-8274
39	悪質商法にあわないために	商工観光課 ☎44-8632
40	知っておきたい選挙の知識	総務課 ☎43-2115
41	知っておきたい18歳選挙権	
42	図書館の便利な利用法	図書館 ☎43-8811
43	読み聞かせ講座	
44	地域ぐるみで取り組もう！青少年健全育成	生涯学習課 ☎45-8995
45	家庭教育の重要性～子育てに対する「やる気」と「喜び」を!!～	
46	みんなで守る文化財～文化財保護について～	生涯学習課 ☎45-8996
47	下妻にもある国指定文化財(大宝城跡)	
48	自分の体力を知ろう	生涯学習課 ☎45-8997
49	農業者年金制度について	
50	農地法について①(耕作目的編)	農業委員会 ☎45-8991
51	農地法について②(農地転用編)	
52	防災のはなし	消防交通課 ☎43-2119
53	交通事故防止のポイント	消防交通課 ☎43-8309
54	覚えよう！いざ！という時の応急手当 ①「救命入門コース」(参加証発行。小学生高学年～中学生対象) ②「救命講習」(修了証発行なし)	下妻消防署 ☎43-1551
55	市の財政状況はどうなっているの？	財政課 ☎43-2158
56	庁舎等整備事業について	財政課 ☎43-2235
57	公共施設の将来を考えてみませんか	
58	“男女共同参画社会、ってな～に	市民協働課 ☎43-2114
59	公共交通の役割と大切さ	
60	市の総合計画ってなに？	企画課 ☎43-2113
61	マイナンバー制度について	
62	議会のしくみ	議会事務局 ☎43-8364

発行◆下妻市役所 [〒304-8501 下妻市本城町二丁目22番地] 編集◆秘書課
市役所へのお問い合わせは ☎0296-43-2111(代) FAX0296-43-4214(代)
HP <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>

茨城県近代美術館企画展 「日本画の150年 明治から現代へ」開催

受け継がれてきた伝統や技法に基づきながらも、新しい日本画を創造しようと独自の表現を打ち出し、時代を切り開いてきた画家たちの作品を多数展示し、明治から現代に至る日本画150年の流れをたどります。



森田曠平「女神春秋 花鎮め」
昭和57(1982)年 茨城県近代美術館寄託



片岡球子「喜多川歌麿」
昭和53(1978)年
茨城県近代美術館寄託

◆開催期間 4月17日(土)～6月20日(日)
※休館日：月曜日。ただしゴールデンウィーク中の5月3日(月・祝)は開館、5月6日(木)休館

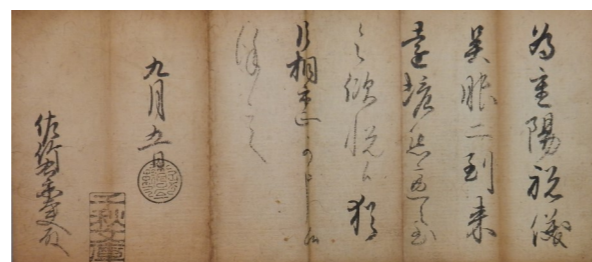
◆開館時間 午前9時30分～午後5時
※入場は午後4時30分まで

◆入館料 一般610(490)円/満70歳以上300(240)円/
高大生370(320)円/小中生240(180)円
※()内は20人以上の団体料金
※障害者手帳・指定難病特定医療費受給者証などを
持参の方は無料
※6月5日(土)は満70才以上の方は入場無料
※土曜日は高校生以下無料
◎予約優先制
※入場はオンラインで「日時指定WEB整理券」(無料)を
取得した方が優先となります

問 茨城県近代美術館
☎029-243-5111 FAX029-243-9992

茨城県立歴史館企画展1 「中世佐竹氏の世界－千秋文庫所蔵文 書から－」開催

千秋文庫の所蔵する旧秋田藩主佐竹家に伝わった史料のうち、近年、東京大学史料編纂所にて修理が成された古文書を紹介します。それらを通して、南北朝時代から江戸幕府が開かれたころに至る佐竹氏の歴史に迫ります。



佐竹義宣あて豊臣秀頼印判状(折紙、部分)
(一般財団法人千秋文庫所蔵)

◆開催時期 4月29日(木・祝)～6月13日(日)

◆休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

◆開館時間 午前9時30分～午後5時
※入館は午後4時30分まで

◆入館料 一般350(290)円/満70歳以上170(140)円/
大学生180(140)円/高校生以下無料
※()内は20人以上の団体料金
※5月13日(木)は、満70歳以上の方入館無料
※6月5日(土)、6日(日)は、全ての方入館無料

問 茨城県立歴史館
☎029-225-4425 FAX029-228-4277

広報しもつま 『わがやのにんきものコーナー』 掲載希望者募集

◆対象年齢 市内在住の1～3歳のお子さま
◆掲載内容 写真およびメッセージ
◎詳しくは、お問い合わせください。

問 申 市秘書課 ☎43-2112 FAX43-1960

調理技術技能評価試験実施

調理技術技能評価試験は、調理師のステップアップのために国家試験として設けられた制度です。

	前期	後期
実施調理作業	すし料理 中国料理 給食用特殊料理	日本料理 西洋料理 麺料理
受験案内および 受験申請書の 郵送による配布	3月18日(木)～ 4月23日(金) ※当日消印有効 その他、窓口、ホームページによる配布があります	8月18日(水)～ 9月17日(金) ※当日消印有効
受験申請書 受付期間	4月1日(木)～ 5月7日(金) ※当日消印有効	9月1日(水)～ 10月1日(金) ※当日消印有効
実技試験日	8月1日(日)～ 21日(土)の間で 指定する日	令和4年1月15日(土) ～2月13日(日)の間 で指定する日
学科試験日	8月3日(火)	令和4年1月16日(日)

【受験資格】
実務経験年数のうち調理師の免許を有していた期間が3年以上で、その他実務経験年数の規定があります。

問 公益社団法人 調理技術技能センター
☎03-3667-1867
FAX03-3667-1868
HP <http://www.chouri-ggc.or.jp>

『第33回連盟杯争奪 ビーチボールバレー大会』参加者募集

◆日時 5月9日(日)午前8時30分
※抽選会は当日午前8時から行います
◆場所 市立下妻小学校[下妻乙386]
◆種目 一般男女混合の部、一般女子の部
※参加チームが3チームに満たない場合は中止となります
◆参加資格 市内在住・在勤者およびこれに準ずるチーム(スポーツ保険加入者)
◆参加費 2,000円
※締め切り後の返却は行いません
◆申込方法 所定の用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください
◆申込場所 ◇市役所生涯学習課(千代川庁舎2階)
※土・日曜日、祝日を除く
◇市立総合体育館 ※月曜日を除く
◇受付時間 いずれも午前8時30分～午後5時
◆申込締切 5月6日(木)午後5時まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる場合があります

問 下妻市ビーチボールバレー連盟(山本)
☎090-4074-6659(山本)
FAX44-3153

ごみ(廃棄物)の野外焼却は禁止

家庭ごみ、雑草、枝・葉、野菜くず、店舗や会社から出たごみを野外で燃やさないでください。
◇「煙や臭いで体調を悪くした」
◇「洗濯物や布団が外に干せない」
◇「火が大きくなって火災になるかと思った」
など野焼きを原因とする苦情がたくさん市に寄せられています。野焼きの煙や臭いは予想以上に遠くまで飛散し、知らないうちに多くの方にご迷惑をかけています。



野焼きは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で一部の例外を除いて禁止されています。(罰則規定：5年以下の懲役又は1,000万円以下の罰金)
※例外規定については、お問い合わせください

野焼きをせず、廃棄物の適切な処理にご理解ご協力をお願いします。
◇ドラム缶やブロック積みなど簡易な焼却炉による焼却も禁止されています。
◇法令の基準を満たした焼却炉でも、故障や機能不全の状態での焼却することはできません。
◇家庭から出るごみは市指定のごみ袋に入れ、各地区の集積所に出すか、クリーンポート・きぬへ直接搬入してください。
◇会社や店舗から出るごみは事業系一般廃棄物、または産業廃棄物として処理してください。
◇産業廃棄物は専門の処理業者に依頼してください。

問 市生活環境課 ☎43-8234 FAX44-7833
休日や夜間の場合
110番または下妻警察署 ☎43-0110
火災の危険がある場合
119番または下妻消防署 ☎43-1551
※匿名の通報でも対応しますが、通報の際は「行為者」または「行為場所」を明確にお伝えください。あいまいな情報では対応できない場合があります

「自衛隊、他公務員希望者説明会」開催

◆日時 4月17日(土)
◇第1部 午前10時～正午(受付 午前9時30分～)
◇第2部 午後1時～3時(受付 午後0時30分～)
◆場所 コスモプラザ(三和地域交流センター)
[古河市仁連2065]
◆対象 自衛隊、他公務員に就職へ興味がある32歳未満の方
◆内容 自衛隊、他公務員(予定)の職業説明など
※新型コロナウイルス感染症の影響により実施日時の変更または中止の可能性があります。あらかじめご了承ください。実施日時の変更または中止の際は、自衛隊茨城地方協力本部ホームページ(<https://www.mod.go.jp/pco/ibaraki/>)にてお知らせします

問 自衛隊茨城地方協力本部 筑西地域事務所
☎22-7239 FAX22-7239